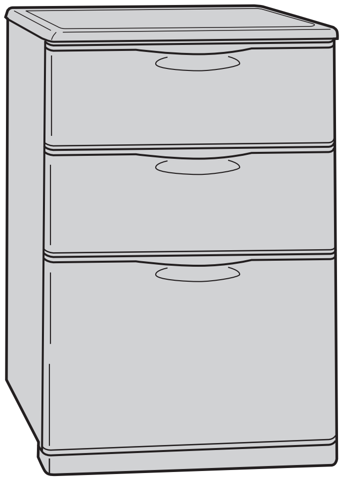
取扱説明書

SANYO

冷蔵/氷温/冷凍庫
品番 HF-12RU



もくじ

安全上のご注意……………………………1～3
使いはじめに
　お使い前の準備…………………………4
使いかた
　各部のなまえ……………………………5
　温度調節…………………………………6
　部品のはずしかた………………………7
　上手な食品の入れかた…………………7
　食品保存について………………………8
　氷温貯蔵とは……………………………8
お手入れ……………………………………9
こんなときには……………………………10
据え付け……………………………………11
故障かな？と思ったら……………………12
保証とアフターサービス…………………13
仕様…………………………………………14

冷蔵にも氷温にも冷凍にも使える切替式です。

■この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。
特に「安全上のご注意」はご使用前に必ずお読みください。

■お読みになった後は、いつでも見られるところに保証書とともに大切に保管してください。

上手に使って上手に節電

ご愛用者登録について
下記のURLよりご愛用者登録及びアンケートのご記入をお願いします。
http://products.jp.sanyo.com/support/user/index.html

保証書は、別に添付しております。
保証書は必ず受け取っていることを、確認してください。

安全上のご注意

ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みになって、正しくお使いください。

- ここに示した注意事項は、製品を安全にお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。その内容により、「警告」と「注意」に区分しています。
  安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

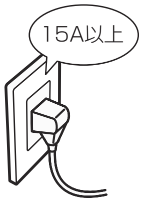
本文中の図記号の意味

- ⚠「警告」や「注意」を促す事項を表します。
- 🛇「禁止」を表します。
- ❗「必ずしてほしい行為」を表します。

⚠警告	人が死亡または重傷を負う可能性に結び付くもの

コンセントは15A以上のものを単独で使う

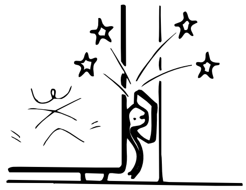
他の器具と併用したタコ足配線は、発熱し発火の原因になります。



15A以上の専用コンセントで

電源プラグを本体で押し付けない

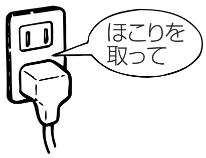
変形や傷が付くと、発熱し発火の原因になります。



禁　止

電源プラグは、ほこりを取り、刃の根元まで確実に差し込む

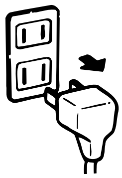
ほこりが付着したり、不十分な差し込みは、発熱し発火の原因になります。



確実に差し込む

お手入れをするときは、電源プラグを必ず抜く

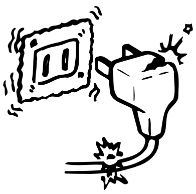
ぬれた手で抜き差ししないでください。
感電することがあります。



プラグを抜く

電源コードやプラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない

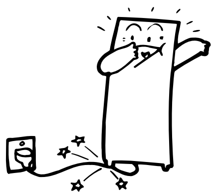
感電・ショート・発火の原因になります。



禁　止

電源コードは傷付けない

踏み付けたり、加工したりすると、電源コードが破損し、漏電や感電・発火の原因になります。



禁　止

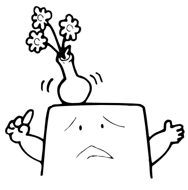
交流100V専用コンセントを使用する

交流100V以外では、火災・感電の原因になります。

100Vの専用コンセントで

テーブルに不安定なものや花ビンなどの水の入った容器を置かない。

扉の開閉で落ちると、けがをすることがあります。
また、こぼれた水で絶縁が悪くなり、漏電や火災の原因になります。



禁　止

安全上のご注意

⚠警告　人が死亡または重傷を負う可能性に結び付くもの

引火しやすいものは入れない

爆発する危険があります。

禁　止



医薬品や学術試料の保存はしない

この製品は家庭用です。温度管理の厳しいものは保存できません。

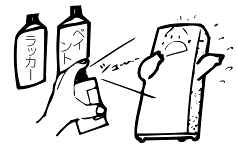
禁　止



可燃性スプレーは近くで使わない

引火や、やけどの危険があります。

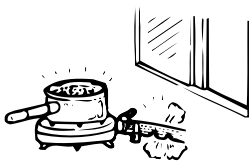
禁　止



ガス漏れに気付いたら、ガスの元栓を閉め、窓を開けて換気する

製品の扉を開けたり、電源プラグを抜くと、引火爆発し、火災や、やけどの危険があります。

換気する



アースをする

アースをする

故障や漏電のとき、感電する恐れがあります。
アースの取り付けは、お買い上げの販売店にご相談ください。

製品本体の冷却回路（配管）を傷付けない

禁　止

可燃性の冷媒を使用していますので、発火・爆発の恐れがあります。

製品の周囲はすき間をあけて据え付ける

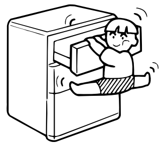
すき間をあけて

冷媒が漏れると滞留し、発火・爆発の恐れがあります。

扉にぶらさがったり、乗ったりしない

製品が倒れたり、手をはさんで、けがをすることがあります。

禁　止



水をかけない

電気部品に水がかかると、ショートや感電の恐れがあります。

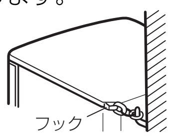
水かけ禁止



転倒防止をする

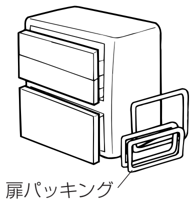
転倒したとき、けがの原因になります。

転倒防止をする



リサイクルの時など、保管時の幼児閉じ込みが懸念される場合は扉パッキングをはずす

扉パッキングをはずす



分解したり修理・改造は絶対にしない

分解禁止

発火したり、異常動作して、けがをすることがあります。

冷却回路（配管）を傷付けたときや可燃性ガスが漏れているのに気付いたときは、製品にふれず火気の使用を避け窓を開けて換気する

換気する

電源プラグの抜き差しなど火花で発火・爆発し、火災ややけどの原因になります。

庫内では電気製品を使用しない

禁　止

冷媒が漏れていると電気製品の接点の火花で発火・爆発の恐れがあります。

安全上のご注意

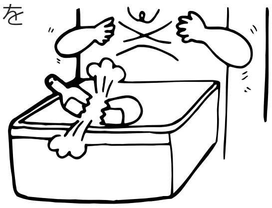
⚠注意	人が傷害を負う可能性及び物的損害の発生に結び付くもの

冷凍および氷温の場合、びん類や缶類を入れない

中身が凍って割れ、けがをすることがあります。



禁　止

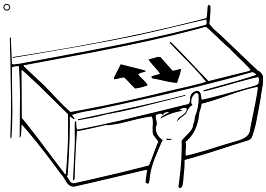


扉の開閉は、とっ手を持って行う

扉の上側や下側を持って閉めると、指をはさんで、けがをする恐れがあります。



とっ手を持って開閉する



湿気の多い場所、水のかかる場所への設置は避ける

絶縁が悪くなり、漏電の原因になります。



水かけ禁止

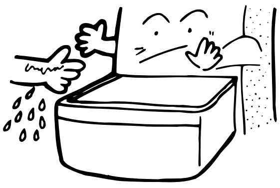


冷凍および氷温の場合、庫内の食品や容器（特に金属製）に、ぬれた手でさわらない

くっついたり、凍傷になる恐れがあります。



禁　止

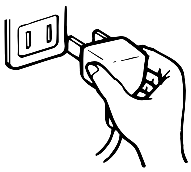


電源プラグの抜き差しは、必ず電源プラグを持って行う

電源コードを引っ張ると、感電や、ショートして発火することがあります。



プラグを持って抜く

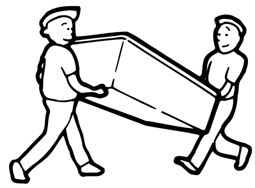


運搬するときは、下部前脚と背面上部を確実に持って運搬する

扉を持ったり、手をすべらすと、けがをする恐れがあります。

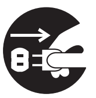


確実に持って運搬する



長期間使用しないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く

絶縁劣化などにより、感電や漏電・火災の原因になることがあります。



プラグを抜く

後ろ側下部の機械部分（圧縮機など）に、手をふれない

運転中は熱くなるので、やけどの恐れがあります。また、鉄板によりけがをすることがあります。



禁　止

ノンフロン冷凍庫について

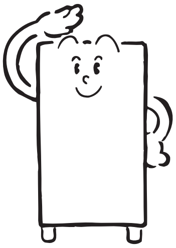
- この冷凍庫にはノンフロン冷媒とノンフロン発泡断熱材を使用しています。
  ノンフロン冷媒（イソブタン）とノンフロン発泡断熱材（シクロペンタン）は、オゾン層を破壊せず地球温暖化に対する影響が極めて小さい、地球環境に配慮した物質です。
- ノンフロン冷媒は可燃性です。「冷却回路」に密封されており、通常のご使用において漏れ出すことはありませんが、万一、冷媒回路を誤って傷付けてしまった場合、火気（電気製品）などの使用を避け、窓を開けて換気してください。その後、お買い上げの販売店へご連絡ください。

使いはじめに

お使い前の準備

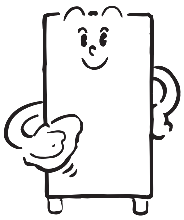
1　水平に固定する

（☞詳しくは
11ページ）



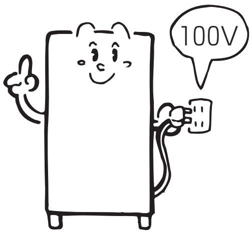
2　庫内をふく

柔らかい布で



3　電源を入れる

切替スイッチと温度調節つまみを設定してから、プラグを専用のコンセントに



4　冷えてから、食品を入れる

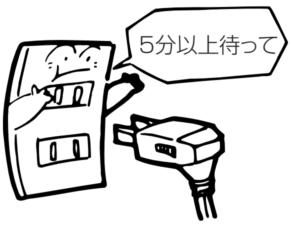
約２～３時間後に
（夏場は長くなることがあります）



- 使い始めにプラスチックからにおいのする場合があります。念のためにおいがこもらない様に周囲の風通しを良くしてください。においはしだいに消えます。
- 本体の前面、側面、背面が熱くなります。（☞詳しくは12ページ）

お願い

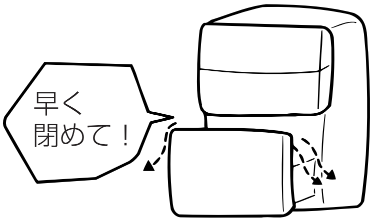
- 電源プラグを抜いたときは、すぐに差し込まず、5分以上待ってください。
  圧縮機が一時的に動かないことがあります。



- 寒冷剤を入れるときは、袋の破れたものは入れないでください。
  中身が漏れると、錆や故障の原因になります。

節電のポイント

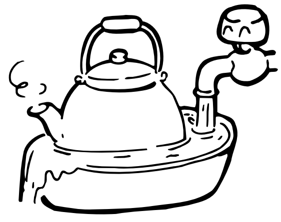
扉の開閉は手ぎわよく



冷やしすぎない



さましてから



使いかた

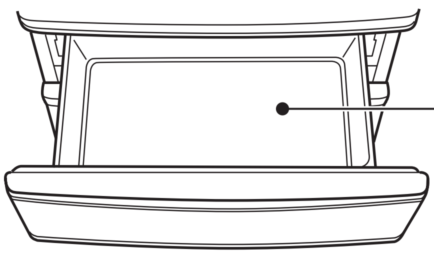
各部のなまえ



※転倒防止金具が取り付けられる電子レンジは一部のサンヨー商品のみです。
詳しくは、お買い上げの販売店にお問い合せください。

引き出し（上）について（冷凍庫として、ご使用の場合）

ホームフリージングをされるときは、ここに食品を入れてください。



お願い

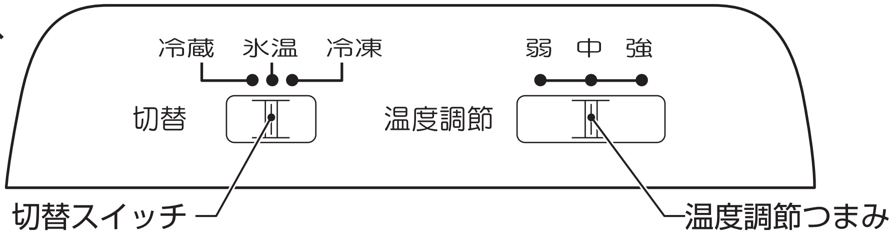
- テーブルにのせる器具については、その取扱説明書をよく読んで、その指示にしたがってください。
- テーブルにはやかんなど 100 ℃以上になるものは置かないでください。
- 引き出しを乱暴に開閉しないでください。テーブルに器具をのせている場合、振動によって器具が動き、転倒することがあります。
- テーブルの上に水や食品の汁などをこぼさないでください。万一こぼした場合はよくふき取ってください。

使いかた

温度調節

冷凍、氷温、冷蔵のいずれかに庫内全体を設定できます。(引き出しごとには、設定できません。)
下表を参考にして調節してください。

温度調節ボックス



切替スイッチ	温度調節つまみ	使いかた		庫内温度
冷凍	強	もっと冷やしたいとき	冷凍食品、アイスクリームなどの保存	“中”より約3～5℃低くなります
	中	通常のとき		約−18℃
	弱	あまり冷やす必要のないとき		“中”より約3～5℃高くなります
氷温	強	もっと冷やしたいとき	生鮮食品、乳製品などの保存（☞ 詳しくは8ページ）	“中”より約3～5℃低くなります
	中	通常のとき		約−1℃
	弱	あまり冷やす必要のないとき		“中”より約3～5℃高くなります
冷蔵	強	冬期に、冷えが弱いとき もっと冷やしたいとき	びん・缶類、野菜、くだものなどの冷蔵を必要とする食品の保存	“中”より約3～5℃低くなります
	中	通常のとき		約3～5℃
	弱	あまり冷やす必要のないとき		“中”より約3～5℃高くなります

※上の表の温度は、周囲温度30℃、食品を入れずに扉を閉じ、温度が安定したとき、庫内のほぼ中央下寄りで測定した値です。なお、扉の開閉、周囲温度、食品の量、入れ具合などにより変わります。

お願い

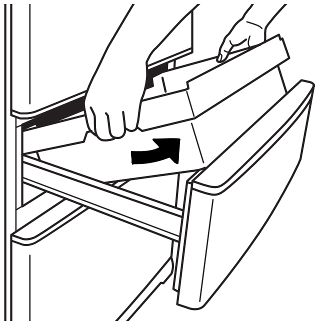
- 冷凍から、氷温または冷蔵へ切り替える場合、庫内温度が安定するまで時間がかかります。（半日～1日）
- 切替スイッチを操作した時には、次に操作するまで、5分以上待ってください。圧縮機が一時的に動かないことがあります。
- 一度に多量の食品を入れますと、庫内の温度が一時的に上がることがあります。
- 切替スイッチや温度調節つまみを不用意に操作しないでください。特にお子さまにはお気を付けください。
- 切替スイッチを「冷蔵と氷温」または「氷温と冷凍」の中間位置に設定しないでください。冷却運転が止まります。

使いかた

部品のはずしかた（取り付けは、逆の順序で行ってください。）

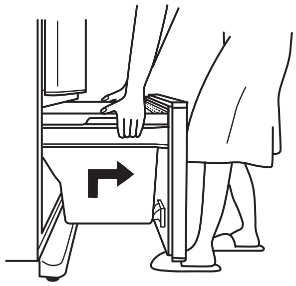
引き出し（上）容器
引き出し（中）容器

①扉をいっぱいに引き出します。
②容器の左右を持って、手前を斜め上に持ち上げてはずします。

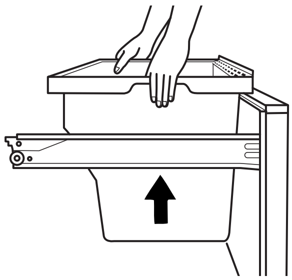


引き出し（下）容器

①扉をいっぱいに引き出します。
②左右のレールを持って、手前を持ち上げながら引き出します。



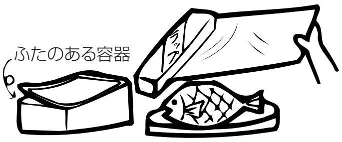
③扉を取りはずした後、容器を持ち上げます。



上手な食品の入れかた

ポリ袋やラップで包むか、密閉容器に入れて

におい移りや乾燥を防ぎます。



冷気の吹出し口をふさがない

庫内奥に冷気の吹出し口があります。
奥に背の高い食品をつめすぎると、冷気の流れが悪くなり、冷えが弱くなります。

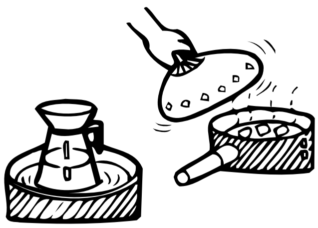
小分けして

小分けしておくと、取り出しやすく便利です。



さましてから

熱いものは、他の食品に影響を与えます。



冷凍や冷蔵にむかないものもあります

冷凍にむかないもの

- 野菜、くだものなど
- 乳製品、マヨネーズなど
- 生卵、ゆで卵
- びん詰類
- 一度解凍したもの

冷蔵にむかないもの

- いも類、大根、ごぼうなど
- バナナ、メロン、パイナップルなどのトロピカルフルーツ（食べる前に冷やしてください。）

使いかた

食品保存について

冷凍の場合

- ホームフリージングされますと、庫内の温度が一時的に上がることがあります。
- 製氷機ではありませんので、多量の製氷には不向きです。
- −20℃以下で食品、食料を貯蔵する場合は、温度調節つまみを「強」の位置に合わせてください。（周囲温度： 30℃）

冷蔵の場合

- 次のようなとき、食品が凍結することがあります。
  - 温度調節つまみを、“強”のままにしておいたとき
    ⇨“中”にもどします。
  - 容器の奥に、豆腐などの水分の多い食品を置いたとき
    ⇨ 手前に入れ替えます。
  - 周囲温度が、5℃以下になったとき
    ⇨ 温度調節を“弱”にすると、凍りにくくなります。

氷温の場合

- 水分の多い食品はラップしてください。
  ラップしないと、容器に氷が付くことがあります。
- 水分の多い食品を奥に入れると、微凍結することがあります。
- 冷えすぎるときは、温度調節つまみを“弱”側に調節してください。

氷温貯蔵とは

食品を、凍る直前の温度（約−1℃）に保ちます。

真水は0℃で凍りますが、多くの食品は塩分や糖分がふくまれていますから0℃よりも低い温度で凍りはじめます。この0℃から凍る直前までの温度を“氷温”といいます。
冷凍でもない、冷蔵でもない氷温貯蔵は、鮮度や風味を長持ちさせます。

こんな食品の貯蔵を

● 生鮮食品	刺身、切り身、かに、えび、牛肉、豚肉、とり肉
● 乳製品	ヨーグルト、ゼリー、プリン
● 加工品	かまぼこ、ちくわ、すり身、ハム、ソーセージ、ベーコン
● めん類・漬物	生そば、生めん、生ゆば、一夜漬、低塩漬物
● 塩もの	塩魚、たらこ、みそ漬、粕漬

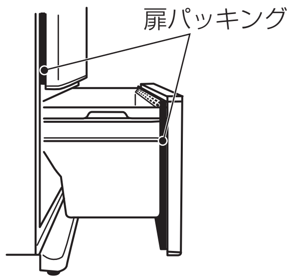
お手入れ

お手入れの方法

いつも清潔にお使いいただくために、定期的にお手入れしてください。

⚠警告	必ず電源プラグを抜いてください。 感電することがあります。

1. 柔らかい布で、からぶきします。
2. 汚れがひどい場合は、ぬるま湯か食器洗い用中性洗剤を含ませた布で、ふいてください。
3. 食器洗い用中性洗剤を使用した後は、水を含ませた布でふき取り、さらにからぶきします。



お手入れ後の安全点検

- 電源コードに、亀裂やすり傷がありませんか？
- プラグがコンセントにしっかり入っていますか？
- プラグに異常な発熱はありませんか？

もし、ご不審な点があれば、すぐにお買い上げの販売店にご相談ください。

お手入れのポイント

付属品（トレイ・容器）

- 取りはずして、水洗いします。

庫内

- 食用油などが付いたままですと、プラスチックが割れることがあります。

扉パッキング

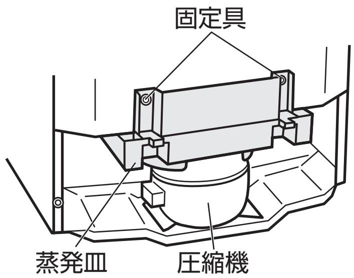
- ジュースや食品の汁などが付いたままですと、早く傷みます。
  とくに、下の方は、汚れやすいところです。

蒸発皿（後ろ側にあります）

- ほこりなどで汚れると、霜取りの水が蒸発しにくくなります。

取りはずしかた

①固定具を引き抜く。
（固い場合は、ペンチなどをお使いください。）
②蒸発皿のとっ手を持ち、手前に引く。



取り付けかた

①蒸発皿の突起を、固定穴に合わせて押し込む。
＊蒸発皿は確実に挿入してください。
（挿入が悪いと、ビビリ音が出ます。）
②固定具を取り付ける。
＊強く押し付けてください。

⚠注意	圧縮機に手をふれないでください。 熱くなるので、やけどの恐れがあります。

お願い

- 次のものは、使わないでください。
  （塗装面を傷めたり、プラスチックが割れることがあります。）
  みがき粉、粉石けん、アルカリ性洗剤、ベンジン、シンナー、アルコール、石油、酸、熱湯、たわし、など
- 化学ぞうきんを使用するときは、強くこすらないでください。

⚠警告

- 外側や庫内に、水をかけないでください。
  ショートや感電の恐れがあります。
- 電源プラグやコンセントのほこりを、ときどきふき取ってください。
  火災の原因になります。

こんなときには

停電のとき

- 扉の開閉を少なくしてください。

停電が予告されたとき

- 冷蔵および氷温の場合、氷をたくさん容器に入れて、庫内に入れておきますと、食品の温度が上がりにくくなります。

長期間使わないとき

⚠注意	必ず電源プラグを抜いてください。 絶縁劣化などにより感電や漏電、火災の原因になることがあります。

- 庫内を清掃した後、2～3日扉を開けて乾燥させてください。
（カビやにおいを防ぐためです。）

転居するとき

- この製品は、50/60Hz（ヘルツ）共用です。
周波数切り替えの必要はありません。

移動・運搬するとき

- 電源プラグを抜いてください。
- 庫内の食品を取り出し、蒸発皿の水を捨ててください。
（蒸発皿は、後ろ側にあります。）

⚠注意	下部前脚と背面上部を確実に持って、２人で運んでください。 手をすべらすと、けがをすることがあります。

- 車で運搬するときは、横積みしないでください。
（故障の原因になります。）

廃棄処分するとき

⚠警告	リサイクルの時など、保管時の幼児閉じ込みが懸念される場合は扉パッキングをはずす。

メモ

自動霜取りについて

この製品の冷却器に付く霜は、自動的に霜取りされます。霜取り操作は不要です。
霜取りでとけた水は、後ろ側にある蒸発皿に溜まり、自動的に蒸発します。

据え付け

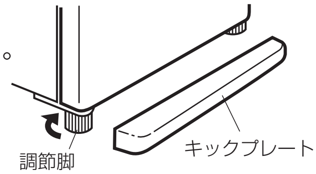
据え付け場所

床がじょうぶで水平なところ

- 不安定な据え付けは、振動や騒音の原因になります。

手順

①引き出し（下）を開ける。
②キックプレートを引いて、はずす。
③両側の調節脚が床に着くまで回す。



＊調節脚（左右）は、矢印の方向に回すと、前上がりになります。

- じゅうたんやたたみ、塩化ビニール製の床材の上に据え付けるときは、下に板などを敷いてください。
  製品下部の熱により、変色することがあります。
- 据え付けるときに、製品を引きずらないでください。床面を傷付けることがあります。

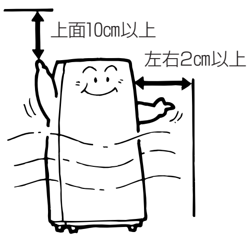
熱気・湿気の少ないところ

- 直射日光があたるところ、発熱器具（コンロ、ストーブなど）の近くは冷却力が低下します。

⚠注意	湿気の多いところや水のかかるところは、避けてください。 絶縁が悪くなり、漏電の原因になります。

風通しのよいところ

- 本体の周囲に最小必要設置スペースをあけて、放熱をよくしてください。放熱が悪いと冷却力が弱まり、電気代のムダになります。
  なお、最小必要設置スペースは年間消費電力量の測定条件での寸法とは異なります。

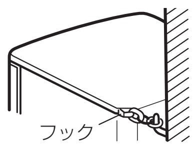


転倒にそなえて

⚠警告	転倒防止をしてください。転倒したとき、けがの原因になります。

- 背面のフックにベルトを通し、壁や柱に固定してください。

  転倒防止用ベルト（別売品）は、お買い上げの販売店で型番6242020691をお求めください。



錆びやすい場所に設置する場合は

- 腐食性ガスが発生しやすい温泉地や工業地帯、塩分の多い海岸地帯などでは、配管パイプが腐食して冷えなくなることがあります。
  このような場所に設置する場合は、防せい処理をお勧めします。
  お買い上げの販売店または、当社「お客さまご相談窓口」（裏表紙）へご相談ください。

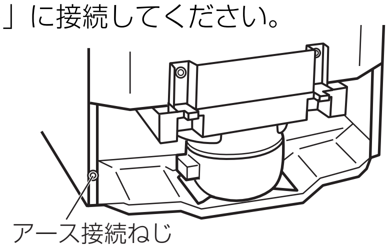
アースについて

⚠警告	アースをしてください。 故障や漏電のとき、感電する恐れがあります。

- 次のような場所に据え付ける場合は、お買い上げの販売店に依頼し、必ずアース工事をしてください。（アース工事は有料です）
  工事の費用など詳しいことは販売店にご相談ください。
  - 土間や洗い場の床など水気のある場所
  - 地下室など、漏水や湿気により、露の付く恐れのある場所
  - その他、湿気や水気のある場所

アース線の接続について

- アース線（別売）は後ろ側下部にある「アース接続ねじ」に接続してください。



- 次のところには、接続しないでください。
  - 水道管
    （配管にプラスチックが使われておりアースになりません。）
  - ガス管
    （爆発や引火の危険があります。）
  - 電話線のアースや避雷針
    （落雷のとき危険です。）

漏電しゃ断器について

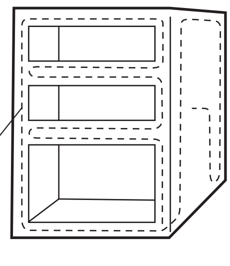
- 水気の多いところに据え付ける場合は、アースのほかさらに、漏電しゃ断器の設置が義務付けられています。
  詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。

故障かな？と思ったら

修理を依頼される前に、次のことをお確かめください

状　　況	お調べいただくところ
全く冷えない	●電源プラグがコンセントから抜けていませんか？ ●ご家庭の電源ヒューズやブレーカーが切れていませんか？ ●停電ではありませんか？
よく冷えない	●温度調節つまみを“弱”側にしていませんか？ ●熱いものを入れたり、扉の開閉が多すぎませんか？ ●食品をつめすぎていませんか？ ●直射日光があたったり、コンロ・ストーブのそばではありませんか？
冷蔵および氷温の場合、食品が凍結する	●温度調節つまみを“強”にしていませんか？ ●水分が多く凍りやすい食品を奥に入れていませんか？
音がうるさい	●床がしっかりしていますか？ ●据え付けが悪く、ガタついていませんか？ ●本体が壁などにふれていませんか？ ●本体の周囲に容器などが落ちていませんか？ ●後ろ側にある蒸発皿がはずれていませんか？

これは故障ではありません

チョロチョロ、シューシューやボコボコという音がする	●製品を冷やすための液（冷媒）が機械部分を流れる音です。
本体の外側に露が付く	●梅雨どきなど湿気が多いとき、露が付くことがあります。これは、冷水を入れたコップのまわりに水滴が付くのと同じです。露は布でふき取ってください。
本体の前面、側面、背面が熱くなる	●パイプを内蔵して、露付きの防止と放熱を行っているためです。 庫内の食品には影響ありません。 据え付け時や夏場は、特に熱く感じることがあります。 

以上のことをお調べになり、それでも具合が悪いときは、ただちに使用を中止して、お買い上げの販売店、または、当社「お客さまご相談窓口」（裏表紙）に連絡してください。（☞詳しくは13ページ）

⚠警告	分解したり修理・改造は、絶対にしないでください。 発火したり、異常動作して、けがをすることがあります。

保証とアフターサービス

保証書（別に添付しております）

保証書は、販売店から受け取っていただき、必ず「お買い上げ日、販売店名」をお確かめのうえ、内容をよくお読みになった後、大切に保管してください。

保証期間

保証期間は、お買い上げ日から1年間です。
ただし、冷媒循環回路（圧縮機･凝縮器･冷却器･毛細管・配管）、冷却用ファン及び冷却用ファンモーターは、5年間です。

補修用性能部品の保有期間

当社は、この製品の補修用性能部品を、製造打切り後、9年保有しています。
・性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

アフターサービスについてご不明の場合

修理のご相談やご不明な点は、お買い上げの販売店へお問い合わせください。
また、転居や贈答品などでお困りの場合は、当社「お客さまご相談窓口」（裏表紙）にお問い合わせください。

修理を依頼されるとき

12ページの「故障かな？と思ったら」にそってお調べください。それでも異常があるときは、ご使用を中止し、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店に修理を依頼してください。
なお、食品の補償等、製品修理以外の責はご容赦ください。

保証期間中の修理

修理の際には、保証書をご提示ください。保証書の規定に従い、販売店が修理させていただきます。

保証期間経過後の修理

修理すれば使用できる場合は、お客さまのご要望により有料修理させていただきます。
詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。

ご連絡いただきたいこと

- 品番
- お買い上げ日
- 故障の状況（できるだけ詳しく）
- 製造番号（保証書に記載してあります）
- おなまえ、おところ、お電話番号

冷凍室の性能について（冷凍庫として使用した場合）

この製品の冷凍室の性能は、 ✳＊＊＊ （フォースター）です。

冷凍室の性能は、日本工業規格（JIS C 9607）に定められた方法で試験したときの冷凍室内の冷凍負荷温度（食品温度）によって表示しております。

● JISの試験方法

① 必要に応じて、温度調節つまみを調節して試験します。
② 製品の据え付け場所の温度は、15～30℃の範囲を基準としています。
③ 冷凍室定格内容積100L当り4.5kgの食品を24時間以内で－18℃以下に凍結できる冷凍室を、フォースター室としています。

記　　号	✳＊＊＊ フォースター
冷凍負荷温度（食品温度）	－18℃以下
冷凍食品の貯蔵期間の目安	約3カ月

● 冷凍食品の貯蔵期間

冷凍食品の貯蔵期間は、食品の種類、店頭での貯蔵状態、製品の使用条件などによって異なり、上の表の期間は一応の目安です。

仕　様

種類	冷凍庫
品番	ＨＦ－12RU
定格内容積	118L（79L）
外形寸法	幅　596㎜ 奥行　596㎜ 高さ　895㎜
定格電圧	100V
定格周波数	50/60Hz共用
電動機の定格消費電力	70/75W
電熱装置の定格消費電力	130/130W
消費電力量	製品の背面に表示してあります
質量	44kg

※本品は、日本国内家庭用の製品です。他用途には使用しないでください。また、国外での使用はできません。
（FOR USE IN JAPAN ONLY）

付属品
トレイ……………………………1 引き出し(上)容器 …………………1 引き出し(中)容器 …………………1 引き出し(下)容器 …………………1 蒸発皿……………………………1

※定格内容積の（　）内は「食品収納スペースの目安」です。
※便利でお使いやすい製品にするため、製品改良に努めています。このため、一部仕様の変わることがありますのでご了承ください。

冷凍庫の内容積について

- 定格内容積は、日本工業規格（JIS C 9801）に基づき、庫内部品の内、冷やす機能に影響なく、工具無しに外せる棚やケース等を、はずした状態で算出したものです。
この定格内容積には、食品収納スペースと冷気循環スペースとを含みます。
- 引き出し式貯蔵室（冷凍室）の場合、定格内容積と併せ食品収納スペースの目安を表示しています。なお、回転扉式貯蔵室の食品収納スペースについては、冷気の循環を考慮して定格内容積の65%程度を目安としてください。食品の詰め込み過ぎは、庫内の冷えむらや電気のムダの原因となります。

お客さまご相談窓口

●まずはお買い上げの販売店へ…

家電製品の修理のご依頼やご相談は、お買い上げの販売店へお申し出ください。
転居や贈答品でお困りの場合は、下記の相談窓口にお問い合せください。

◆総合相談窓口　三洋電機(株)お客さまセンター

受付時間　9：00～18：30（365日）

家電製品についての全般的なご相談は、
下記電話番号にお問い合わせください。

総合相談窓口　☎ 050−3116−3434

※上記番号をご利用できない場合は
大阪(06)6994−9570 におかけください。

郵便・FAXでご相談される場合は

◆三洋電機（株）お客さまセンター

〒570-8677 大阪府守口市京阪本通 2-5-5
ＦＡＸ　(06)6994−9510

修理や部品に関するご相談は、お買い上げ販売店、または別紙の修理相談窓口にお問い合わせください。

住所、電話番号は変更することがありますのでご了承ください。

お客さまご相談窓口におけるお客さまの個人情報のお取り扱いについて

お客さまご相談窓口でお受けした、お客さまのお名前、ご住所、お電話番号などの個人情報は適切に管理いたします。また、お客さまの同意がない限り、業務委託の場合および法令に基づき必要と判断される場合を除き、第三者への開示は行いません。なお、お客さまが当社にお電話でご相談、ご連絡いただいた場合には、お客さまのお申し出を正確に把握し、適切に対応するために、通話内容を録音させていただくことがあります。

<利用目的>

- お客さまご相談窓口でお受けした個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・お問合せおよび修理の対応のみを目的として用います。なお、この目的のために三洋電機（株）および関係会社で上記個人情報を利用することがあります。

<業務委託の場合>

- 上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を行わせるとともに、適切な管理・監督をいたします。

個人情報のお取り扱いについての詳細は、ホームページ http://jp.sanyo.com をご覧ください。

廃棄時にご注意願います

2004年4月施行の家電リサイクル法では、お客さまがご使用済みの家庭用電気冷凍庫を廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化等料金をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引渡すことが求められています。

愛情点検　長年ご使用のフリーザーの点検を！



このような症状はありませんか？

- 電源コード、プラグが異常に熱い。
- 電源コードに深い傷や変形がある。
- 焦げくさいにおいがする。
- フリーザー床面にいつも水が溜まっている。
- ビリビリと電気を感じる。
- その他の異常や故障がある。

➡ 使用を中止してください

故障や事故防止のため、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず、お買い上げの販売店にご連絡ください。点検・修理についての費用など詳しいことは、販売店にご相談ください。

お客さまメモ　お買い上げの際にご記入ください。お問い合わせのときに便利です。

お買い上げ日	年　月　日	品番	HF-12RU
お買い上げ販売店	（電話　　　）		
最寄りのお客さまご相談窓口	（電話　　　）		

三洋電機株式会社

三洋電機コンシューマエレクトロニクス株式会社
家電事業部
〒574-8534　大阪府大東市三洋町1番1号

3FB6P101056000